

後輩たちの見本となる社会人を目指して ～平成28年東通村成人式～

1月10日、当村で対象となる82名（男37名、女45名）のうち55名（男27名、女28名）が出席し、平成28年東通村成人式が開催されました。

式典会場となった東通中学校は、一緒に卒業し、それぞれの道に巣立った思い出の学び舎。今年の新成人は統合した東通中学校の第3期生にあたり、統合して初めて3年間を共に過ごした学年でした。新成人の皆さんには校舎を懐かしみながらも、久しぶりの再会を喜びました。

式では越善靖夫村長が式辞を述べ、「これからは社会の一員として、自らの判断において行動することが今まで以上に求められます。一人ひとりが進む道は異なっても、揺るぎない信念と決意で未来を切り拓いていただきたい。」と激励しました。

また、来賓を代表して丹内俊範村議会議長から祝辞があり、お祝いと期待のメッセージが贈られました。

その後、新成人を代表して川村翔さんへ記念品が贈呈され、式の最後には、賀佐世華さんが誓いの言葉を述べました。

賀佐さんは、中学校生活を思い出しながら、「全ての思い出がとても大切な宝物です。自然豊かで伝統芸能が脈々と受け継がれる、この東通村に生まれ育ったことを誇りとし、後に続く後輩たちの見本となるような社会人を目指していくことを誓います。」と決意を述べました。

式典後は会場をこども園ひがしどおりに移し記念行事が行われました。新成人の皆さんには、5歳児による迫力の器楽合奏に大きな拍手を送っていました。

新たな一歩を踏み出した新成人の皆さん、それぞれの夢を実現し、立派な社会人として更にご活躍されることを期待いたします。



新成人を激励する越善村長



誓いの言葉を述べる賀佐さん

